

避難路整備など 市町の支援を

村林 聡 議員
(自民みらい/度会郡選出)



問

東日本大震災の発生を受け、市町では、想定される津波の高さを引き上げて避難訓練が行われていますが、避難路が整備されていないため、津波を避けられる十分な高さの場所まで避難ができないなどの課題が出てきています。



津波避難路

今後、市町が進める避難路整備などの取り組みに対し、県が支援すべきと考えますがいかがですか。

答

県では、新たに実施した津波浸水予測調査の結果をもとに意見交換を行い、地域の実情を踏まえた避難方法などについて具体的な取り組みを働きかけてきました。今年度は避難路整備など、市町の減災対策を支援する補助金の増額を行っており、来年度も今年度を上回る額を確保し、市町の避難体制の整備を支援してまいります。

その他の質問事項
○川との向きあい方 ほか

小規模事業者振興

津村 衛 議員
(新政みえ/尾鷲市北牟婁郡選出)



問

県内では、事業所のほぼ100%近くが中小企業であり、その大半が小規模事業者です。中小企業振興とともに、地域の経済やコミュニティを守り、地域の自然や独自性、希少性などの強みを生かし、一歩前に進もうとする小規模事業者へのサポートも必要です。小規模事業者に対する認識と振興の方向性についてお伺いします。

答

小規模事業者は、地域経済や暮らしを支え、潤いを与える「地域の主役」であると認識しています。事業者を取り巻く市場環境などの変化に対応するため、従来施策の深掘りに加え、雇用政策と産業政策の融合にも取り組みます。さらに、事業者間の連携、新たなサービスへの事業展開を促進し、事業者の新たな展開を模索してまいります。



その他の質問事項
○観光振興 ほか

県民総参加の 国民体育大会に

舟橋 裕幸 議員
(新政みえ/津市選出)



問

平成33年開催の第76回国民体育大会は、三重県庁が主催するのではなく、県民総参加の三重県全体で開催する意識が大切であり、「人材・施設・運営費」の確保に向けてどのような準備を進めるのですか。



また、大会に向けた全国からの来県者に対し、どのように県へのリピーターを増加、観光振興につなげるのかお伺いします。

答

競技者だけではなく、県民がさまざまな立場で関わり、総ぐるみで大会を盛り上げるため、ボランティアや地域活動などの日常の活動を大会に結集する形での運営を考えています。今後は、おもてなしの心を通じ、来県者に本県の魅力を体験していただくためのさまざまな取り組みを進めます。

その他の質問事項
○現行条例の一点検、「公契約条例」「公文書管理条例」の制定 ほか

紀南高校の 復旧工事の見通し

大久保 孝栄 議員
(鷹山/熊野市・南牟婁郡選出)



問

紀伊半島大水害で被災した紀南高校の運動場と体育館について、災害後半年が経過していますが、本格復旧工事に着手されていません。今後の復旧計画についてお聞かせください。

答

現在、校舎や体育館等への工事の入札手続きを進めており、今後、グラウンドについても着手します。高校の意向を踏まえ、校舎と体育館の復旧後にグラウンドを施工し、11月には復旧完了予定です。

耕作放棄地対策

今井 智広 議員
(公明党/津市選出)



問

農村活性化につながる耕作放棄地の再生について、市町や関係機関の連携、協力を得て、所有者の意向調査を含めた耕作放棄地台帳の整備や所在地地図の作成を行うべきであると思いますが、いかがですか。